Java Script について知ろう①(変数について) [2学期授業用プリント No.13] 1年( )組( )番 名前( ☆目標☆ Java script の変数について理解する 下準備 新しいプロジェクトから「クラッシック」を選びます。 練習 1 文字を表示させよう。 <u>JavaScript は<script>タグの中に下の文を打っていきます</u>。 <script> ☆「<u>alert」で</u> alert("こんにちは"); 表示させます。 文字の表示には""が必要です </body> ●終われば消すともったいないので ctrl + / でコメント化すると 他のプログラムに影響でないです 練習 2 別の方法で文字を表示させよう。 <script> document.write("こんにちは"); ☆「document.write」で 表示させます。 文字の表示には""が必要です </body> ☆JavaScript での文字の表示のさせ方は「alert」 か「document.write」 を使ってください。 説明 変数について。(教科書 P.102 参照) ・変数とは、データ(文字や数値など)を入れておくような箱のようなものです。 その箱から数値などを取り出して使います。

- ・数学の代入に似ています。
- ・変数の宣言を行う方法は主に2つあります。

●	入します	②a の変数と同時に初期値を設定します
var a;	]	var a=2;
a=2		

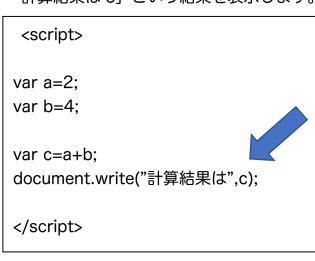
☆変数を宣言するときは「var」を使います。

## 練習3 実際に変数を宣言し、表示されるか確認してみよう。

マタグ a=2,b=4 を宣言します 文字には" "が必要ですが 文字には必要ありません。 document.write(a+b);

## 練習4 変数+文字を表示してみよう。

「計算結果は6」という結果を表示します。



変数 c=a+b を宣言します。

## ●算術演算について

+	足し算を行う。
_	引き算を行う。
*	掛け算を行う。
**	べき乗を行う
/	割り算を行う。
//	商を求める
%	割り算を行い、余りを得る。

練習5 数字を入力できるようにしてみよう。

<script>
prompt("数字は?");
</script>

練習 6 prompt に変数を入れ、その変数が表示されるようにします。

<script>

var score=prompt("数字は?");
document.write(score);

</script>

基礎課題 1 「変数 a=5 b=8 c=10」を使い 「計算結果は23」となるようにプログラムを作ってみよう。

基礎課題2 底辺=5 高さ=5 の三角形の面積を求めるプログラムを作ってみよう。 実行結果が「三角形の面積は~」と表示されれば OK です。

※~には数字が入ります。

発展課題 1 上底4cm、下底5cm、高さ3cm の台形の面積を算出するプログラムを作成しよう。

|発展課題2| input()を使い、底辺と高さの数字を入力させ、三角形の面積を | 求めるプログラムを作ってみよう。

●改行したい場合は doceumnt.write の中に<br>タグを入れ込みます例) docement.write("<br>");と入力してください